

大会展望

男子は、美濃加茂高が大会を引っ張ることになりそうだ。秋の選抜大会では劇的な接戦を制し見事に全国大会へのキップを手にした。主力メンバーを多く残し、さらなる高みを目指しているはずだ。対抗は、岐阜地区予選で岐阜農林高を破ってきた富田高だ。今年は、何としても岐阜県の頂点を目指したい。岐阜農林高・中津川工高などのシード校の活躍と共に、各地区を上位で勝ち抜いてきたチームが、各ブロックでの波乱を巻き起こすことができるか。

中

濃地区1位の美濃加茂高が最有力候補であろう。昨年末の選抜大会では王者に返り咲いた。そのウインターカップを経験した選手が多く残っており、優勝に最も近いチームだろう。得意のディフェンスから走るパスを炸裂させ、2大会連続の優勝を目指す。対抗は飛騨地区1位の高山西高と西濃地区2位の大垣商高だ。両チームとも矍鑠と実力をあげてきているので、期待したい。

各

地区の上位が集まる激戦区だ。東濃地区1位の中津川工高が抜き出るか。東濃地区2位の中京高、飛騨地区2位の吉城高も勢いに乗ると怖い存在なだけにどのチームからも目が離せない。西濃地区3位の大垣日大高、岐阜地区3位の岐阜総合高は、会場を巻き込んでの大応援で一戦一戦着実に進んでもらいたい。

女子は、言うまでもなく岐阜女子高である。「岐阜の女王」から「全国の女王」へステージを上げ、更なる躍進が期待される。対抗は、県岐阜商だろう。昨年为全国大会を経験した選手も多く残っている。県内の有力選手を中心に、全国の女王にどこまで食い下がることができるのか、活躍に期待したい。また、シード校の土岐商業高・高山西高を狙い各ブロックでも白熱した試合が行われるだろう。そして、東海大会出場をかけた激しい戦いも予想される。地区大会で悔しい思いを味わってきた実力あるチームがどう絡んでくるか見逃せない。

全

国選抜大会で、岐阜県に初めてウインターカップを持ち帰ってきた岐阜女子高。激闘を経験している選手が多く残っており、偉業を成し遂げた女王の躍進は止まらない。中濃地区2位の東濃実高や飛騨地区3位の益田清風高や西濃地区3位の大垣北高が、全国のプレイを肌で感じながら女王に果敢に挑んでほしい。

順

当にいけばシード校の飛騨地区1位の高山西高があがってくるはずだ。対抗は、岐阜地区3位の岐阜農林高がベスト4の椅子を狙っている。ブロック決勝での激闘が楽しみだ。また、地区大会での成績が急上昇している東濃地区2位の恵那農

昨

年度の覇者である岐阜地区2位の岐阜農林高がいる。昨年末の選抜大会では惜しくも2位で終わった岐阜農林高は、高い能力の選手はいないが、選抜の王者奪還の準備は万端だ。中濃地区2位の可児高や東濃地区3位の土岐商高もチーム一丸となって上位進出を目指す。

岐

岐阜地区1位の富田高と西濃地区1位の大垣工高の一騎打ちか。中濃地区3位の関商工高の奮闘にも期待したい。富田高は地区大会で昨年度の覇者岐阜農林高を僅差で破ってきた。持ち前のチームワークを活かし、悲願の優勝を目指す。大垣工高は今大会のダークホースとなれるか。個の強いメンバーが揃い、爆発力のある今、飛躍することができるのか。

高、岐阜地区5位の各務野高からも目が離せない。

注

目のCブロック。東濃地区1位の土岐商高を始め、各地区の上位校が揃い、混戦が予想される。上位進出に闘志を燃やす中濃地区1位的美濃加茂高、新人戦にかける西濃地区1位の大垣商高がどんな戦いをみせるか。飛騨地区2位の飛騨高山高と中濃地区3位の関商工高の戦いにも注目だ。

岐

岐阜地区2位の県岐商高に挑むのは、同じく岐阜地区4位の岐阜総合高だろう。地区予選でのリベンジを果たすことができるか楽しみだ。対抗するのは、西濃地区2位の大垣南高と東濃地区3位の恵那高の勝者であろう。